

-抗ウイルス床用樹脂コート剤-

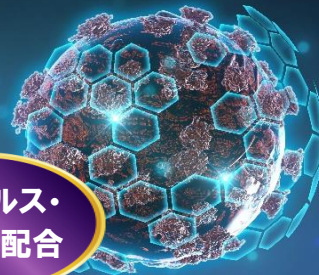
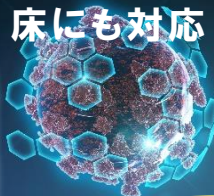
リズロン®

VIRUS ATTACK COAT

ウイルスアタックコート



ワックスフリーの
床にも対応



抗ウイルス・
抗菌剤配合

素材を保護しながら“衛生的な”床を維持

“新しい生活様式”に対応した“床用衛生管理コート剤”誕生

全てのウイルス・菌に対して効果があるわけではありません。

ウイルスアタックコートの特徴

1 抗ウイルス剤配合で、ワックス皮膜に付着したウイルス・菌を抑制します

2 素材に対する密着性に優れているので、メンテナンスフリー床材にも対応しています

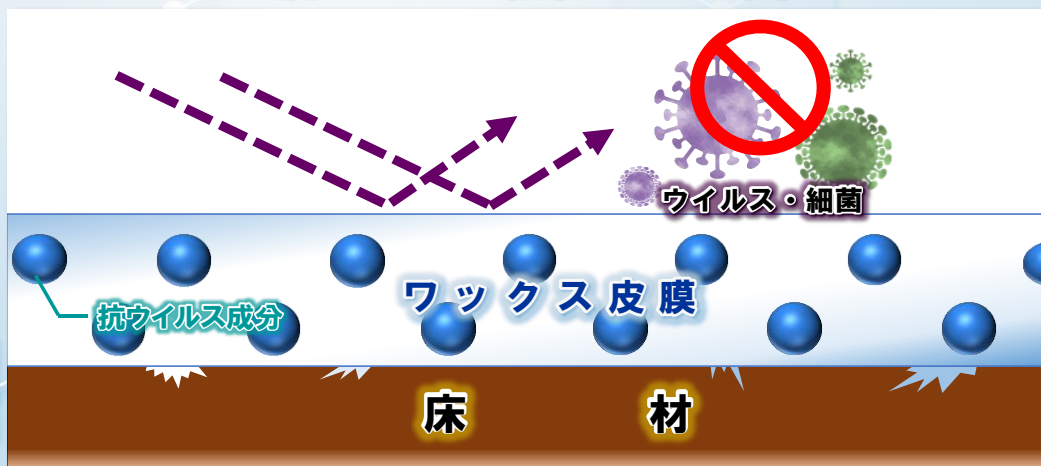
3 アルコール耐性を強化し、水ハネやアルコールをこぼした際に発生する白化が起こりにくいです

ウイルスアタックコートのメカニズム

『ウイルスアタックコート』はリズロン初の“抗ウイルス剤配合”の床用樹脂ワックスです。従来の樹脂ワックスと同じように、ワックス皮膜を形成することで床面をキズや汚れから保護するのはもちろん、抗ウイルス効果のある皮膜を形成するため、皮膜面に付着したウイルスや菌を抑制し床面をキレイに清潔に保つことが可能です。

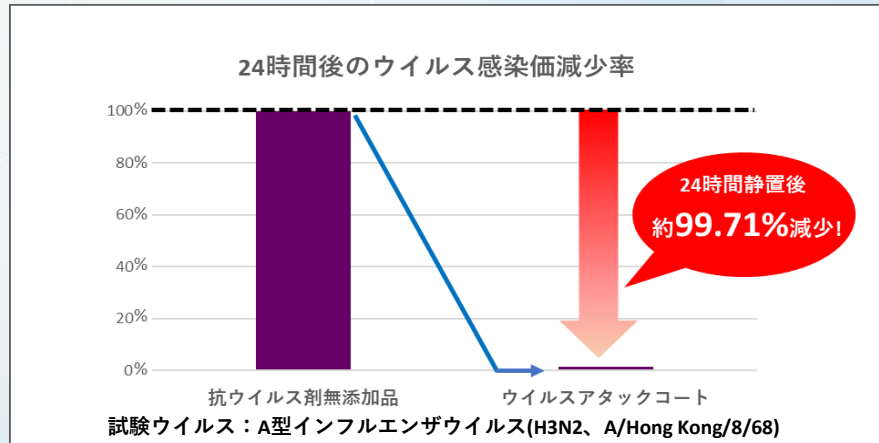
床材に対する密着性に優れており、メンテナンスフリーの床材にも対応しているので“素材保護”の観点だけではなく、“床表面の衛生管理コート剤”として様々な床にお使い頂けます。

抗ウイルス効果イメージ図



ウイルスアタックコートの性能①

抗ウイルス性試験結果 (ISO 21702:2019に準拠)



試験方法：サンプルにウイルス液を摂取し、25℃下で24時間静置。ウイルス感染価はプラーク法にて測定。ウイルスアタックコートを塗布した床面は、抗ウイルス剤無添加品を塗布した床面と比較して24時間静置後のウイルス感染価が約99.71%減少し、エンベロープ型ウイルスには高い抗ウイルス性能が確認されました。

ウイルスアタックコートの性能②

本来、樹脂ワックスはアルコールや水分に弱く、アルコールをこぼすと皮膜がダメージを受けて白化することが多いです。"ウイルスアタックコート"は見た目を損なう白化ジミが起りにくいようにアルコール耐性を強化しました。手指用の消毒アルコールを置くことが多い玄関先への塗布がおすすめです。



ウイルスアタックコート



一般的な床用樹脂ワックス

試験方法：フローリングに2度重ね塗りし、24時間乾燥時間を設けた後、ワックス皮膜に手指用の消毒アルコール(エタノール77.0vol%)を滴下し、約1時間放置後に皮膜の状態を確認した。(自社試験)

ウイルスアタックコートはこんなところにおすすめ

最大の特徴である"抗ウイルス効果"を生かすため、家族がくつろぐリビングや衛生面がより気になるダイニングもおすすめです。さらに帰宅後一番最初に通る玄関先や廊下にも適しています。また、水ハネやアルコールによる白化ジミが起りにくい特徴を生かすため、キッチンや洗面所などの水回りへの使用もおすすめです。



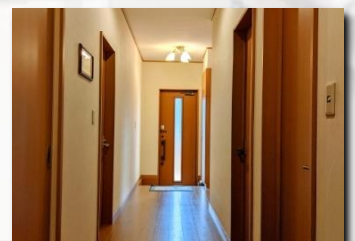
キッチン回り



リビング



洗面所・脱衣所



玄関先・廊下